

# 英語の学習を進めるにあたって(2年生)

## ◇授業の進め方 主に少人数授業で進めていきます。

[Warm-up] Song, Line game, Small talk, Listening など

[教科書] 内容理解および文法理解(T&F, New Words, 音読, Q&A, 練習問題, Retelling など)

[Activity] 「聞く」「読む」「話す(やり取り)(発表)」「書く」活動

※2年生の授業でも、ペアワークやグループワークをします。協力して、学び合い高め合っていきましょう！

## ◇学習する上で大切にしてほしいこと

1 忘れ物をしない！ 英語の持ち物は、以下の通りです。すべてに記名しよう。

・教科書 ・ノート ・辞書

・ファイル[配布されたプリントをきちんと綴じよう] (・ワークブック)

※もし忘れたら必ず授業が始まる前に先生に申し出ること。

※プリントやテストが配布されたら、まず記名！



2 ペアやグループなど、相手のいる活動では互いに協力合って学びましょう。コミュニケーションには、英語の技術だけではなく、相手を尊重ながら自分を表現する態度が必要となります。ペアへの感謝を忘れず、活動後には、“thank you”を。日本語を使ったりふざけたりせずに、真剣に取り組もう。

3 発音練習、音読練習は、一番基本の学習！ CD や先生の発音をよく聞き、次に自分の声を自分の耳でしっかりと聞きながら発音をしましょう。音読練習は、とても力のつく学習方法です。教科書の本文を、声を出して暗記するほど音読しよう。1年生の教科書を音読練習するのも効果的です！

4 先生の話を中心して聴こう！また、口頭説明や板書での大事なポイントをメモしよう！

**Don't be afraid of making mistakes.  
Please enjoy talking in English.  
English is just a tool for communication.**

## ◇家庭学習の進め方

1. **宿題をやる！ + α (主体的に学習を進められるかが学力定着のカギとなります)**

わからないところがあれば、自分で調べたり、先生や友達に聞いたり、確認しましょう。

2. **教科書の音読練習をし、読めるようになったら、本文を見ないで retelling してみよう！**

習ったところの本文を、スラスラと読めるようになるまで何度も声に出して読む。Retelling に挑戦しよう。

3. **更なる飛躍を望む人へ…！英検やNHK ラジオ講座、NHK WORLD にチャレンジ!!**

教科書以外の英語に触れてみましょう。NHK のラジオ基礎英語は、学校の復習もでき、語彙力や表現力もつくのでおすすめです。また、英検にもチャレンジしてみましょう！NHK WORLD で自分のお気に入りのプログラムを見つけて楽しみながらリスニング力を伸ばすのもオススメです。

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/ondemand/program/?type=video&>



## ◇テスト前の学習

1. テスト範囲のワークやプリントなどをやりきり、丸付けをして、間違ったところはしっかり覚え、単語や英文をきちんと書けるようになるよう。
2. 教科書の単語、重要表現、基本文がすべて正しく書いて、本文の意味は全部わかるようにしよう。
3. わからないところは質問をしよう。お互いに教え合おう。

## ◇1年間の学習内容

月	学習の内容(第2学年)	月	学習の内容(第2学年)
4	<b>Unit 1</b> Hajin's Diary 動詞の過去形, 過去進行形, 接続詞 when  Active Grammar 1	11	<b>Unit 6</b> Work Experience 不定詞の副詞的用法や接続詞 because の構文  <b>期末考査</b>
5	<b>Unit 2</b> Basketball Tournament 動名詞, 不定詞の名詞的用法, I think (that) ~.  <b>中間考査</b>	12	Active Grammar 6 / Active Grammar 7 Let's Read 2 / World Tour 2 You Can Do It! 2
6	<b>Unit 3</b> Plans for the Summer be going to, 助動詞 will, 接続詞 if  <b>期末考査</b>	1	<b>Unit 7</b> Amazing Australia 形容詞の比較級, 最上級, as ~ as の構文 Daily Life 7 Active Grammar 8
7	Active Grammar 3 / Daily Life 2 / Let's Read 1 World Tour 1 / You Can Do It! 1 / Daily Life 3	2	<b>Unit 8</b> Staging a Musical 受け身, <S+V+O+C> <want+人+不定詞>の構文 Active Grammar 9  <b>学年末考査</b>
9	<b>Unit 4</b> Tour in New York City There is ~. <S+V+O+O>, 不定詞の形容詞的用法  <b>中間考査</b>	3	Daily Life 8 / Let's Read 3 World Tour 3 / You Can Do It! 3  Let's Read More 1 Let's Read More 2  1年間の英語学習のまとめ
10	<b>Unit 5</b> Earthquake Drill have to ~や助動詞 must, should を使った 言い方  Daily Life 5 / Daily Life 6 / Active Grammar 5		

相手に合うプランを発表する

感想や考えを伝える

説明や描写をする



## ◇評価の観点 4技能(聞く・読む・話す・書く) 5領域

理解の領域・聞く-20%、読む-20%、  
表現の領域・話す(やり取り)-20%(発表)-20、書く-20%

### ① 知識・技能・・・言語や文化についての知識・理解・技能

英語には独特の表現方法や言葉のルールがあり、その音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解することが必要になります。その知識を「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているか、知識や理解度、英語使用の正確さ(技能)を評価します。

### ② 思考・判断・表現・・・理解・表現の能力

日常的な話題や社会的な話題について、英語で簡単な情報や考えなどを理解し、これらを活用して英語で表現したり伝え合ったりできるかを評価します。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて表現できているか、また、その表現内容の適切さを評価します。

### ③ 主体的に学習に取り組む態度・・・コミュニケーションへの関心・意欲・態度

ペア、グループ、インタビュー活動、スキットテスト、ALT の先生とのインタビューテスト等で相手に配慮して「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」のコミュニケーション活動に取り組む態度から評価します。言語活動で表出された態度や取り組みから評価します。